

すだむつみ

無所属 尼崎市議会議員 須田 和 のわくわくねっとニュース

市政・議会をもっと身近に

2012/平成24年4月 第8号

むつみ

発行責任者：須田 和 / (市議会議員・前女性センター・トレピエ所長)

〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1 尼崎市議会「緑のかけはし」議員室

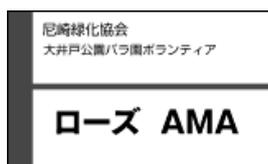
電話 : 06-6489-6950 / FAX : 06-6489-6951

e-mail: mutsumi.suda@energy.ocn.ne.jp

ブログ: http://blogs.dion.ne.jp/suda_wakuwaku/

お元気ですか？ 須田 和 (すだむつみ) です。

- 大井戸公園のバラ園で作業をするバラボランティア・ローズAMAの一員として活動しています。花ガラ摘み、剪



定、肥料まきなど尼崎緑化協会の職員が丁寧に教えてくださいます。散歩に来てそのまま仲間に入る方も。作業をすると開花したときのうれしさは格別です。みなさんも



いかがですか。バラも例年より見ごろが遅れる様子ですが、5月下旬から6月中、見事なバラをどうぞご覧ください。

- 東日本大震災の被災地支援として、尼崎市がカウンターパートとして信頼関係を築きながら継続支援している気仙沼市には3月までに、のべ364人の尼崎市職員が派遣されています。1年という長期派遣で、気仙沼市街地から車で30分かかかる仮設住宅に住み、復興のために働いている技術系職員もおられます。須田和は昨年、5、9、11月の3度、気仙沼市など被災地を訪問しましたが、尼崎市職員や市民ボランティアへの感謝と高い評価を何度も聞きました。

- 尼崎消費者協会は気仙沼市へ13本の桜の苗木を送り、安波山 (あんばさん) に植樹されました。また、尼崎緑化協会は「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加し、採取した種10kgを送られています。尼崎市では市・市民・団体ともに、被災された方・被災地を忘れることなく、息の長い支援を続けています。須田和は、支援することはわが町に起こりうる災害時の「受援」(援助を受ける)の方策を学ぶことと考え、被災地への支援を続けたいと思います。



大井戸公園の桜と雪柳 4月4日撮影



本会議
一般質問
項目

気仙沼市への被災地支援について
尼崎市の防災事業について
指定管理者の事務事業評価について
女性の管理職登用と職員研修について

これは尼崎市バスですが、走っているのは気仙沼市内です。昨年4月、尼崎市公設地方卸売市場の新鮮な野菜や果物を搭載した車両5台が、交通局職員運転手さんが悪路を走り届けられました。路線バスとしても活躍しています。

尼崎市議会のサイトでは、須田和が登壇し質問し、市の理事者が答弁している一般質問のすべてが録画されています。ぜひご覧ください。

検索 ⇒ 尼崎市議会議会中継

<http://www.discussvision.net/amagasaki/2.html>

2月・3月議会報告

稲村市長就任後、名実ともに初の予算案について、負担を先送りしないことを原則として立候補した姿勢で検討しました。そして、市民に負担が増える議案についても、実効性のある財源がないと判断して、予算案を可決とする採決態様をとりました。条例の廃止や改正の議案も、会派でも検討を重ね、私は可決としました。

予算書を受け取り、会派ごとに「勉強会」をし、そこから討議、調査、ヒアリング…審議には、もう時間をかけて審議したいと、3年目の予算議会でも考えました。市民のみなさんの暮らしにかかわってくる予算について、もっとわかりやすく、みなさんに伝えられるように、努力したいというのが須田和の想いです。

はてな？ < 議会用語・議員 Q&A >



私も議員になる前はよく知らなかったのです

今まで市議会や役所でよく使われる専門用語や短縮語について取り上げていましたが、今回は用語ではないのですが、議員になってよく聞かれる質問、また誤解されていることを簡単にご説明します。

Q1 月給、賞与、退職金はいくらですか？

答：月額報酬は額面64万円。所得税・住民税(約10万3千円)が引かれて支給されます。国民健康保険料(月7万4千円)や国民年金掛金(約1万5千円)も自分で払います。賞与は1年で、月額報酬の3.1ヵ月分。ただし、議員間での申し合わせにより、現在、ここから10%削減しています。市議に退職金はありません。

Q2 議員年金はいつからもらえるのですか？

答：議員年金制度は平成23年6月に廃止されました。私は廃止時に「12年間」務めていないので、受給資格がなく、もらえません。 廃止された時点で12年以上議員をされている方、過去にされていた方は、以前と同様、受給資格があります。

Q3 タクシーチケットや市バスの無料パスがあるのしょう？

答：ありません。費用弁償(いわゆる交通費)は平成17年に廃止されました。私は車の運転ができないので、市バスをほぼ毎日利用しています。回数カード・ひまわりカードを買って節約していますし、タクシー代も自分の収入から払っています。

以外の
主な活動記録

くわしくはブログ

「須田和の日記」に
書いています。

どうぞご一読ください。

[http://
blogs.dion.ne.jp/
suda_wakuwaku/](http://blogs.dion.ne.jp/suda_wakuwaku/)

● これらのほかに
ご希望のあった市民
グループや団体に出
向き、被災地報告や
講演を行いました。

● 男女共同参画審
議会やハーティ理事
会など須田和が参画
する会議の報告、計
画、総合計画・予算
編成に向けた主要取
組などについて、講
師を招いた勉強会も
行いました。

● 市政について、
ぜひいっしょに勉強し
ましょう。



9	1～3	気仙沼市、盛岡市、仙台市で被災地女性の実情調査
	10	敬老の日のつどい（園田地区会館）
	13	市民と市職員協働のワークショップ（小田支所）
	24	医師会「市民医療フォーラム」（アルカニックホール・オクト）
10	15	武庫南幼稚園運動会/男女共同参画審議会部会（トレピエ）
	16	中央公民館まつり/男女共同参画審議会（トレピエ）
	21・22	「男女共同参画のための研究と実践の交流フォーラム」（埼玉）
	23	公設地方卸売市場フェスティバル
	24～26	経済環境委員会視察（鳥栖市、熊本市、鹿児島市）
	28	社会保障審議会児童部会（市役所）
	29	ふれあいひろば21（西武庫公園）
	30	尼崎市戦没者追悼式（アルカニックホール・オクト）
11	1	近畿市民派議員学習・交流会（トレピエ）
	4	「防災フォーラム」（中小企業センター）
	8	常陽中学校創立30周年記念式典
	12	武庫の里小学校音楽会
	17・18	全国男女共同参画都市会議（姫路市）
	19	双星高等学校開校記念式典
	19～21	全国シェルターシンポジウム（仙台）/気仙沼市訪問
	26	講演「被災地女性の実情」（岸和田市女性センター）
12	11	「子育て支援者・職員・保護者のための防災セミナー」を主催（トレピエ）
	17	シンポジウム「女性の目からみた復興」基調講演（園田学園女子大学）
1	6～9	商工会議所互礼会・市場開放フェア・出初式・成人の日のつどい
	16	議員研修会（市役所議会棟）
	28	「サロントーク女性と防災」を主催（アール・カフェ）
2	6	「震災復興と男女共同参画」パネリスト（県クリスタルホール）
	9～11	シンポジウム参加と視察（郡山市・二本松市・大田区）
	12	「環境フォーラム」（アルカニックホール・オクト）
	22	S0尼崎プログラムを支える会 総会（小田公民館）
3	3	近松応援団総会（園田学園女子大学）/講演（姫路市）
	9・19	卒業式（南武庫之荘中・武庫の里小）
	25	「気仙沼市と尼崎市との交流会」（教育総合センター）
	26	尼崎健康・医療事業財団理事会（ハーティ21）

平成22年9月議会の一般質問で、須田和は、女性センター内の喫茶部分が、その2週間後に営業停止されることについて、その背景や理由などをどう把握されているかなどを訊ねました。トレピエがリニューアルした平成5年から17年間、3つの事業者が開業されましたが、それぞれ9年、3年10カ月、2年7カ月で営業を停止され、市が事業者を募集しても、応募者がいない時期もありました。所長を務めていた4年9カ月の間に、利用者のライフスタイルの変化などで喫茶利用が減っているのは、実感しておりました。

環境市民局長(当時)は「今回の営業停止を機に、喫茶店以外での活用や、利用者のニーズを取り入れた運営ができるよう条件及び設備面において事業者の希望に配慮するなどの検討を行ってまいりたいと考えております」と、答弁されました。

私は、営利を目的とする喫茶店でなくてはならないという縛りから離れて、女性センター・消費生活センターの設置目的にあった利用法を市民参画で今一度考えていただけないか、という提案を申し上げました。

それから1年後の昨年10月、空いていたスペースは「カフェ・トレピエ」として生まれ変わりました。これは、女性センター指定管理者の提案や調査の結果、市と協議して取り組まれたもので、リニューアルの作業も市民参加で行われ、女性センターの就労応援事業である「あまがさき女性チャレンジひろば」の取組の一つです。ここに就職するのではなく、就職につながるような「体験」をするという、明るい、温かいカフェ。食材は

国内産の有機野菜や大豆たんぱくなど安心して安全なもの、それを心をこめてお客様に提供する、それが女性の就労支援につながる、という、公共施設の新しい事業を、どうぞのぞいてみてください。

*5月13日(日)11時半～「世界の料理と音楽」の催しがあります。ランチ7品で1200円。コンサートとセットで1900円。

(定員30名 要予約 カフェトレピエ06-6431-2477)

ある日の日替りスープランチ 680円

野菜ゴロゴロ新じゃがトマトシチュー、きゅうりとセロリのサラダ、かぶの葉添えごはん、ピサンゴレン(インドネシア風バナナのでんぷら)



- 8号を読んでいただいてありがとうございます。いかがでしたか？
- このニュースは日ごろから応援してくださっている方、2009年の市議選時にご紹介いただいた方、名刺交換させていただいた方々に郵送させていただいたております。また、市内の一部の地域には、直接お届けしています。もし郵送は不要という方がおられましたら、お電話☎06-6438-0242でご一報いただくか、次号から、開封せずに表に「受取拒否」と書いて郵便ポストに投函してください。大変お手数をおかけしますが、どうかご容赦ください。
- ニュースのバックナンバーは、須田和のサイトでダウンロードできます。検索⇒「須田和 わくわく」。郵送ご希望の方は☎06-6438-0242へご連絡ください。夏に発行予定の第9号も、どうぞ読んでくださいますようお願い申し上げます。お元気でお過ごしくくださいますように！